

第2号様式の6（第11条の4の11関係）

自衛消防訓練実施結果記録書					
実 施 日 時	令和7年 9月23日 11時00分 から 11時40分 まで				
実 施 場 所	放課後等デイサービスメイプル				
実 施 範 囲	全体・部分（棟 階）				
訓 練 想 定 （該当する□にチェックをし、具体的な内容を記載する。）	<input type="checkbox"/> 火災 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 地震 ・ <input type="checkbox"/> その他の災害（ ） 具体的な内容：震度6の地震を想定→市立第一小学校に徒歩避難 非難手順 ※避難訓練の導入としてはじまりの会で説明。「お・か・し・も・の確認」 ①緊急地震速報の音が鳴ったらホワイトボード前に集合。 ②担当職員と手を繋ぎ点呼をとる。 ③靴を履き第一小学校まで徒歩にて避難 ④到着後、安全確認をして点呼をとる。				
訓 練 項 目 等 （該当する□にチェックをし、参加人員を記入する。）	<input type="checkbox"/> 総 合 訓 練			名	
	個別 訓練	<input type="checkbox"/> 消火訓練	名	<input type="checkbox"/> 通報訓練	名
		<input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練	8名		
		<input type="checkbox"/> その他（ ）			名
訓 練 参 加 者 内 訳	従業者・居住者等（全員 一部） 3名 （うちパート・アルバイト 1名） 参加者内訳：自衛消防隊員 0名 自衛消防活動中核要員 0名 〔うち 本部中核要員 0名（うち 防災センター要員 0名）〕 地区中核要員 0名				
訓 練 指 導 者	職 児童発達支援管理責任者 氏名 中田奈保子				
結 果 へ の 意 見	全 体 の 評 価	始まりの会で避難訓練の説明をしたこともあり、訓練開始後も落ち着いて取り組んでいた。気温は 30℃程だった。往復 40 分程歩き、疲れが見える児童もいたが、概ね体調面も問題なく行うことができた。			
	推 奨 事 項	防災頭巾など使用時以外も洗濯などメンテナンスが必要と感じた。避難訓練の事前説明なしで本番を行うと、緊張感がもたれないのではないかと考える。			
	反 省 点	歩行中、列が乱れることがあり、通行人や自転車等の通行の妨げになる恐れがあった。疲れが見られた児童に対して「もう少しだよ」と声掛けを意識していたが、気持ちの切り替えが難しかった。今後は療育の一環として 30 分前後の散歩を取り入れ、歩く練習をしていきたい。			
記 録 作 成 者	職 児童発達支援管理責任者 氏名 中田奈保子				

備考 1 総合訓練とは、火災の覚知又は発見から消防隊到着までの初期消火、通報連絡、避難誘導、消防隊への情報提供などの一連の自衛消防活動に係る訓練をいう。

2 訓練の事前計画や実施記録等を別に作成した場合は、添付しておくこと。

3 自衛消防訓練実施結果記録書は、3年間保存すること。

（日本産業規格A列4番）